

平成 29 年度

仙台市自動車運送事業会計
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、都市交通の基盤となる鉄道とともに、地域交通を支える役割を果たすため、「仙台市自動車運送事業経営改善計画」（計画期間：平成 29 年度～平成 33 年度）に基づき、お客様サービスの向上と安定的なサービス提供に向けた経営体質の構築に取り組んでまいりました。

サービスの向上に向けた取り組みとしては、運賃等検索システム「せんだい市バス・地下鉄ナビ」について、バス停留所の検索機能の向上などの改良を行ったほか、バス待ち環境の改善のため、バス停留所上屋や電照式停留所の増設を引き続き行いました。

安全運転の強化等に向けた取り組みとしては、ドライブレコーダーの映像を活用した乗務員の安全運転や接遇向上に向けた研修を実施したほか、各営業所にモニターを設置し、ドライブレコーダーに記録された事故やヒヤリハットの映像を共有することで、事故の未然防止に努めました。また、歩行者の安全に配慮した運行に資するため、新規購入車両に車外注意喚起装置を設置しました。このほか、バリアフリー化の推進や環境対策として、低公害ノンステップバスの導入を継続して進めました。

利用促進に向けた取り組みとしては、市バス開業 75 周年及び南北線開業 30 周年という節目の年を迎えたことから、「バス・ちか祭り」を始めとする様々な記念事業を行ったほか、オリジナルグッズの販売を行いました。

経営の効率化に向けた取り組みとしては、平成 30 年 4 月からの運行経路の見直しや需要動向に応じた便数調整に向けた準備を行ったほか、営業所等におけるバス運転業務等の管理の委託を継続的に実施しました。

このような状況のなか、乗客数は 38,765 千人（1 日平均 106,206 人）と前年度に比較して 1,016 千人、2.7 パーセントの増となり、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は 64 億 6 千 6 百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して 1 億 1 千 8 百万円、1.9 パーセントの増となりました。この結果、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）においては 4 億 2 百万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は 60 億 7 千万円となっております。

今後、経営環境は一層厳しくなることが見込まれますが、経営改善計画に基づき、経営基盤の強化に向けた取り組みを着実に進め、次の時代にも安全で快適な地域の足、市民の足としてご利用いただけるよう努めてまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成29年度 (C)	平成28年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業	キ ロ	km	568.3	576.5	△ 8.2	98.6
在 籍	車 両	両	493	496	△ 3	99.4
年間走行	キロメートル	km	17,287,609	17,383,473	△ 95,864	99.4
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	25,630,309	24,915,324	714,985	102.9
	定 期	人	13,070,597	12,743,161	327,436	102.6
	乗 合	人	38,700,906	37,658,485	1,042,421	102.8
	貸 切	人	64,399	90,018	△ 25,619	71.5
	計 (B)	人	38,765,305	37,748,503	1,016,802	102.7
	一 日 当 り	人	106,206	103,421	2,785	102.7
乗車料収入	定 期 外	千円	4,988,169	4,905,076	83,093	101.7
	定 期	千円	1,451,107	1,409,140	41,967	103.0
	乗 合	千円	6,439,276	6,314,216	125,060	102.0
	貸 切	千円	26,580	33,923	△ 7,343	78.4
	計	千円	6,465,856	6,348,139	117,717	101.9
	一 日 当 り	千円	17,715	17,392	323	101.9
職 員 数 (管 理 者 除 く)	人	(252)	(260)	(△ 8)	96.9	
		355	365	△ 10	97.3	
輸 送 人 員 定 期 外 比 率 (A) / (B)	%	66.1	66.0	0.1	—	

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

2 職員数の()は、乗務員の数を示す。

3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成29年度予算額				平成29年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額 (△減)	合計 (A)		
自動車運送事業収益	10,676,730	0	0	10,676,730	10,460,135	△ 216,595
営業収益	7,166,938	0	0	7,166,938	7,129,450	△ 37,488
運送収益	6,920,980	0	0	6,920,980	6,869,094	△ 51,886
運送雑収益	245,958	0	0	245,958	260,356	14,398
営業外収益	3,509,782	0	0	3,509,782	3,317,202	△ 192,580
受取利息及び配当金	20	0	0	20	169	149
他会計補助金	3,251,064	0	0	3,251,064	3,037,123	△ 213,941
県補助金	6,551	0	0	6,551	8,335	1,784
長期前受金戻入	242,160	0	0	242,160	237,555	△ 4,605
雑収益	9,987	0	0	9,987	34,020	24,033
特別利益	10	0	0	10	13,483	13,473
過年度損益修正益	10	0	0	10	12,801	12,791
その他特別利益	0	0	0	0	682	682
自動車運送事業費用	11,552,204	0	0	11,552,204	10,811,527	△ 740,677
営業費用	11,330,227	0	0	11,330,227	10,697,187	△ 633,040
人件費	4,841,037	0	3,285	4,844,322	4,484,202	△ 360,120
経費	5,444,829	0	△ 3,285	5,441,544	5,235,466	△ 206,078
減価償却費	1,044,361	0	0	1,044,361	977,519	△ 66,842
営業外費用	171,967	0	0	171,967	114,340	△ 57,627
支払利息及び企業債取扱諸費	26,782	0	0	26,782	8,967	△ 17,815
消費税及び地方消費税	110,000	0	0	110,000	86,049	△ 23,951
雑支出	35,185	0	0	35,185	19,324	△ 15,861
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益（税込み）	△ 875,474	0	—	△ 875,474	△ 351,392	524,082
当年度純損益（税抜き）	△ 922,449	0	—	△ 922,449	△ 401,612	520,837
繰越利益剰余金 （△繰越欠損金）	△ 5,681,121	0	—	△ 5,681,121	△ 5,681,121	0
その他未処分利益 剰余金変動額	0	0	—	0	12,712	12,712
未処分利益剰余金 （△未処理欠損金）	△ 6,603,570	0	—	△ 6,603,570	△ 6,070,021	533,549

(注1) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(注2) その他未処分利益剰余金変動額は、平成26年度決算で行ったみなし償却制度の廃止に伴う経過措置の計上額の修正により、減価償却累計額から振り替えた未処分利益剰余金の額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成29年度予算額				平成29年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計 (A)		
自動車運送事業資本的収入	1,124,209	0	0	1,124,209	928,366	△ 195,843
企 業 債	683,000	0	0	683,000	554,000	△ 129,000
出 資 金	372,000	0	0	372,000	372,000	0
他 会 計 補 助 金	25,960	0	0	25,960	0	△ 25,960
県 補 助 金	5,449	0	0	5,449	2,365	△ 3,084
国 庫 補 助 金	37,800	0	0	37,800	0	△ 37,800
そ の 他 資 本 的 収 入	0	0	0	0	1	1
自動車運送事業資本的支出	1,611,934	0	0	1,611,934	1,503,552	△ 108,382
建 設 改 良 費	756,835	0	0	756,835	679,347	△ 77,488
企 業 債 償 還 金	823,089	0	0	823,089	823,088	△ 1
投 資	2,000	0	0	2,000	1,117	△ 883
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	10	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	30,000	0	△ 30,000
差 引	△ 487,725	0	0	△ 487,725	△ 575,186	△ 87,461

補 て ん 財 源	△ 495,805	0	14,578	△ 481,227	△ 59,785	421,442
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	49,875	0	0	49,875	49,819	△ 56
損 益 勘 定 留 保 資 金	1,005,002	0	14,578	1,019,580	920,241	△ 99,339
当 年 度 純 損 益	△ 922,449	0	0	△ 922,449	△ 401,612	520,837
前 年 度 繰 越 金	△ 628,233	0	0	△ 628,233	△ 628,233	0
当 年 度 末 資 金 剰 余 額	△ 983,530	0	14,578	△ 968,952	△ 634,971	333,981

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模(※) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
634,971	6,710,717	9.4

※ 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成29年度 事業費	主たる事業
建 物	4,248	整備工場トイレ改修
車 両	596,749	ノンステップバス購入 25両
機 械 装 置	17,928	整備工場リフト更新
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	19,729	公用車購入
構 築 物	21,397	高圧受電設備更新
その他無形固定資産	19,296	ダイヤ編成システム改良
計	679,347	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。